

指定管理者制度活用事業 評価シート

1. 基本事項

施設名称	川崎市わーくす大師	評価対象年度	平成22年度
事業者名	・事業者名 社会福祉法人電機神奈川福祉センター ・代表者名 石原 康則 ・住所 横浜市杉田区新杉田町8番地の7	評価者	障害計画課長
指定期間	平成18年4月1日～平成23年3月31日	所管課	健康福祉局障害保健福祉部 障害計画課

2. 事業実績

利用実績	就労移行支援(定員30名) 平均在籍者数 36.6名 就労継続支援B型(定員20名) 平均在籍者数 27.1名																																								
収支実績	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2">収入</th> <th colspan="2">支出</th> <th>収支差額</th> </tr> <tr> <td>就労支援事業活動</td> <td>20,131,345円</td> <td>就労支援事業活動</td> <td>21,915,270円</td> <td rowspan="10">14,941,984円</td> </tr> <tr> <td>生産受注事業</td> <td>20,130,904円</td> <td>福祉事業活動</td> <td>96,680,195円</td> </tr> <tr> <td>雑収入</td> <td>441円</td> <td>人件費</td> <td>72,233,163円</td> </tr> <tr> <td>福祉事業活動</td> <td>114,712,745円</td> <td>事務費</td> <td>13,222,019円</td> </tr> <tr> <td>自立支援費</td> <td>103,028,635円</td> <td>事業費</td> <td>2,626,013円</td> </tr> <tr> <td>経常経費補助金</td> <td>11,660,000円</td> <td>会計単位間繰入金</td> <td>8,599,000円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>24,110円</td> <td>施設整備等</td> <td>1,306,641円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>134,844,090円</td> <td>合計</td> <td>119,902,106円</td> </tr> </table>	収入		支出		収支差額	就労支援事業活動	20,131,345円	就労支援事業活動	21,915,270円	14,941,984円	生産受注事業	20,130,904円	福祉事業活動	96,680,195円	雑収入	441円	人件費	72,233,163円	福祉事業活動	114,712,745円	事務費	13,222,019円	自立支援費	103,028,635円	事業費	2,626,013円	経常経費補助金	11,660,000円	会計単位間繰入金	8,599,000円	その他	24,110円	施設整備等	1,306,641円	合計	134,844,090円	合計	119,902,106円	※指定管理料0円	
収入		支出		収支差額																																					
就労支援事業活動	20,131,345円	就労支援事業活動	21,915,270円	14,941,984円																																					
生産受注事業	20,130,904円	福祉事業活動	96,680,195円																																						
雑収入	441円	人件費	72,233,163円																																						
福祉事業活動	114,712,745円	事務費	13,222,019円																																						
自立支援費	103,028,635円	事業費	2,626,013円																																						
経常経費補助金	11,660,000円	会計単位間繰入金	8,599,000円																																						
その他	24,110円	施設整備等	1,306,641円																																						
合計	134,844,090円	合計	119,902,106円																																						
サービス向上の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・就労先や生産作業の新規開拓のため、地域や関係機関との連携に努めている。 ・積極的に見学者(599名)、実習生(71名)の受け入れを行っている。 ・中部就労援助センターとブロック会議等によって連携を取りながら、企業訪問などを通じて、就労者のフォローもしている。 																																								

3. 評価 (評価段階:5~1,標準:3,加点割合:5→100%,4→80%,3→60%,2→40%,1→0%)

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
総合的な運営状況	利用者への支援	利用者に対する支援を着実に実施しているか	10	4	8
		利用者の障害特性に応じた個別支援等を実施しているか			
	事業成果	基本協定に規定する業務の範囲を適切に実施しているか	10	4	8
		指定管理施設としての事業目的を達成することができたか			
(評価の理由) ・地域や関係機関との連携等、積極的な支援と取り組みによって、新規就労者18名(就労移行16名、就労継続2名)を輩出している。また、多くの見学者・実習生等の受け入れによって、新規利用者を獲得している。					
収支状況	支出状況	計画に基づく適正な支出が行われているか	5	4	4
		支出に見合う効果等が図られているか			
	収入状況	計画通りの収入が得られているか	5	4	4
		条例に基づく利用料等を適切に徴収しているか			
適切な会計手続	会計基準に基づく会計処理がなされているか	5	3	3	
	事業収支に関して適正な会計処理が為されているか				
(評価の理由) ・作業工程の見直しや障害特性を考慮した作業方法の工夫等、生産性の向上を図ったことにより、作業の受注量が増加し、利用者工賃のアップを実現している。 ・指定管理料は0円で、訓練等給付費などにより運営を行っているが、安定した良好な事業運営が図られている。					
サービス体制	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や実施計画等に基づいて適切に提供されたか	10	4	8
		利用者への支援を適時かつ十分に行っているか			
	サービス向上への取組み	現状分析、課題把握等を常に行っているか	5	4	4
		サービス向上に向けた取組みがなされているか			
利用者の意見・要望への対応	意見・要望の収集方法を確立しているか	5	3	3	
	利用者からの要望や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか				
(評価の理由) ・作業、外部実習、就労ワークとバランスの取れたサービスの提供によって、新規就労者の輩出、作業受注の増加に繋がっている。 ・苦情や要望に関して、苦情の受付から解決までの体制が整っており、軽微な相談等に対しても取り上げ、利用者の立場に立った対応をしている。また、作業等についてのアンケートを実施しており、支援の実施に役立っている。					

組織管理体制	適正な人員配置	必要な人員が必要な場所に適切に配置されているか	5	3	3
	連絡・連携体制	所管課との連絡・連携が十分に図られているか			
	担当者のスキルアップ	業務知識や安全管理、法令遵守に関する研修等が行われているか	5	3	3
	安全・安心への取組	事故、犯罪、災害等から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等)	5	3	3
		緊急時の連絡体制を構築しているか			
	コンプライアンス	法令遵守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用が為されているか	5	3	3
職員の労働条件・労働環境	スタッフが業務を適正に実施するための、適切な労働条件や労働環境が整備されているか	5	3	3	
(評価の理由) ・人員配置や連絡体制、職員研修については、適切に対応されており、問題なく施設運営が行われている。 ・安全確認事項の報告を月1回の安全衛生委員会で行っており、事故が起こった際は、法人本部及び市へ報告を行うこととなっているが、平成22年度においては、報告を要する事故はなかった。					
適正な業務実施	施設・設備の保守管理	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	5	3	3
	管理記録の整備・保管	業務日誌・点検記録・修繕履歴等が適切に整備・保管されているか	5	3	3
	清掃業務	施設内及び外構の清掃が適切に行われ、清潔な美観と快適に利用できる環境を維持しているか	5	3	3
	警備業務	施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故・犯罪等の未然防止に役立っているか			
	備品管理	設備・備品の整備や整頓、利用者が使用する消耗品等の補充が適切に行われているか	5	4	4
(評価の理由) ・施設は清潔に保たれ、各種保守、点検等についても適切に行われている。 ・作業室のレイアウト変更や作業台の購入等によって充実した支援を実施している。 ・各種管理記録等については、内部監査委員会による職場巡回によって、適切に管理されるよう改善されている。					

4. 総合評価

評価点合計	70	評価ランク	C
-------	----	-------	---

評価点合計:100点満点,標準点:60点

評価ランク:A~E,標準::C,A→90点以上,B→80点以上90点未満,C→60点以上80点未満,D→40点以上60点未満,E→40点未満
 A→特に優れている,B→優れている,C→適正である,D→改善が必要である,E→問題があり適切な措置を講じる必要がある。

5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

・厳しい経済状況の中で、地域や関係機関との連携等、積極的な取り組みによって、新規就労者を18名輩出している。また、受注作業について、新規企業の開拓や既存の受注作業量の増加によって、利用者の工賃が上がっていることは、利用者のやる気にも繋がっており、成果が上がっていると認められる。
 ・就労援助センターと連携し、ネットワークの構築・推進に努めており、利用者が就労した後も連携したフォローを行っていることは評価できる。

6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

・適切な運営がなされており、引き続き就労移行・就労継続の先駆的な事業所として、利用者及び企業等のニーズに合わせた支援を実施すること。
 ・地域及び関係機関との連携を強化し、利用者へのサービス向上に繋げること。